



徳之島町立山中学校学校だより 令和3年11月24日

Shine【少数の良さを生かす。生徒がきらり輝く教育】
Area【地域の人や自然を生かす。地域に根ざした学校】
Never give up 【ひたむきに努力する教師と生徒】

熱（人間力）

校長 舞田 裕二

早いもので、12月（師走）を迎えます。師走の意味・由来・語源には諸説あるようですが、もっとも有名な説は、師匠である僧侶が、お経をあげるために東西を馳せる月という意味の「師馳す（しはす）」です。平安末期に民間語源とされ、現代の「師走」の字が当てられたと考えられています。ほかに、年が果てる（終わる）という意味の「年果つ（としはつ）」が変化したという説や四季の果てる月を意味する「四極（しはつ）」を語源とする説、一年の最後になし終えるという意味の「為果つ（しはつ）」を語源とする説などもあります。いずれも、締めくくりや次へのスタートの意味が込められているようです。年末に向けて忙しくなり、寒くなってくる季節です。体調を崩すことなく、新しい希望の春を迎える師走にしていきたいです。

11月に学校では、生徒会長をはじめとするリーダーの役割が、3年生から1・2年生にバトンタッチされました。日常の常の学校生活を動かす活動はもとより、これまで頑張ってきた3年生の力を借りながら1・2年生が中心になって学習や諸活動、行事等を進めています。

10月29日に実施した初めての幼・小・中合同の学習発表会では、それぞれが自分たちの良さを発揮し、テーマに沿った舞台や展示を発表したことで、次年度以降の良い方向付けができました。中学生たちは、初めての合同開催であり、これまでの発表内容や方法に変更を加えての取組に紆余曲折ありましたが、本番当日が近づくにつれ、良いものに仕上げようと目の色を変えて詰めの練習を行いました。そこには本気になって、中学生としての役割と責任（幼稚園児、小学生へ与える影響、そして、自分自身の成長）を考える姿がありました。それが、当日の成功につながり、見に来てくださった方々に感動を与え、幼・小・中の調和やスクラムを生み出しました。向き合う気持ちや心が変わる（物事の捉え方や視点が変わる）ことで行動や結果が変わりました。まさに人間力（協働できる、思いやりのある行動ができる、助け合うことができる）が高まったことを感じました。学校の教育活動には、子どもたちの成長を願い、それぞれの目的があり、その達成に向けての内容や方法には工夫が必要になってきます。それ以上に学習・活動する（ゴールを目指して動く）ときに必要なものは、人の中に生まれる「熱」＝「人間力」です。これまで、山中の生徒の心には多くの「熱」があることを実感しました。一方で、この熱が上手く周りに伝わらなかったり、大事な場面で発せられていなかったりする現状もありました。とにかく、心の「熱」＝「人間力」がないと本気になって動くことはできません。生きていくため（生活し、活動する）には呼吸する（食べる、動く、寝る）という熱を発する（体温を上げる）ことが欠かせませんが、さらに大事なことは、体温と同じく心の温度が下がってはいけないということです。

12月を迎え、短くても厳しい冬がやってきます。9月末から、準備を始め、育てているキャベツ、ブロッコリー、ダイコン、ニンジンが畑で順調に育っています。これまでに、畑の除草、石除去、畝作り、防風ネット設置、作物の種まき、ポット植え、定植等の手間暇がかかる作業を重ねた結果が、順調な成長に繋がっています。どれも成長を願い、自分たちの「熱」を使い、与えた結果です。学習や生活の一つ一つの過程や工程に、心の「熱」や「人間力」を注ぐ、そんな積み重ねを大事にしていきたいです。

令和3年度山幼稚園・山小学校・山中学校合同学習発表会

10月29日（金）、山小学校体育館にて、令和3年度山幼稚園・山小学校・山中学校合同学習発表会を開催しました。本年度は、「16人で突き進め ～私たちと山の未来～」のテーマのもと、短い期間ではありましたが、チーム学校（全校体制・全職員行動・焦点は生徒）を合い言葉に師弟同行で毎日の練習に一生懸命に取り組みました。コロナ禍の影響が残る中、参観者ある程度限定しての実施でしたが、参観していただいた方々から、御声援と温かい励ましをいただきました。御陰様で、心に残る学習発表会となりました。お越し頂いた方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。次は12月9日（木）に、幼・小・中合同持久走大会を実施致します。地域の皆様方におかれましては、沿道での御声援と子どもたちの安全指導への御協力をお願い致します。



新生徒会長が決まりました

10月8日（金）に生徒会役員立会演説会・選挙が行われ、信任投票の結果、新生徒会長に、梅園侑真さんが選出されました。今後は、新会長を中心に、みんなで力を合わせて山中学校の伝統を引き継ぐとともに、さらに生徒個々が自ら磨き、互いに高め合う山中学校を目指します。



柔道の授業を実施しました

10月1日（金）から、令和3年度の「柔道学習」が始まりました。講師は、昨年に引き続き亀津在住の吉田武弘さんをお願いし、全8時間で実施しました。中学1年生にとっては初めての経験なので、柔道着の着用方法やしまい方等から学習を始めました。受け身がとても大切だと言うことで、受け身をみっちり学習し寝技、投げ技、投げの連続技、かかり稽古、そして最後は試合形式を学習しました。毎時間の授業では、「安全第一」と「礼儀・作法」に特に重点を置いて熱心に御指導いただきました。「運動大好き“かごしまっ子”育成推進事業」の目的である『生涯にわたって主体的に心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフ』の実践による、心豊かでたくましい生徒の育成に努めてまいります。



1年生(職場見学学習) 3年生(福祉体験学習)

コロナ禍で、延期されていた1年生と3年生の体験学習を11月11日（木）に実施しました。1年生はGEO、徳之島地区消防組合本部と徳之島空港管理事務所で職場見学学習を、3年生は徳之島障がい者支援センター「いっぽ」で福祉体験学習を実施しました。今後はキャリアパスポートを有効活用し、キャリア教育の推進を図ります。



<12月の主な行事>

- 12月2日（木） ハイビスカス号来校(昼休み)
- 12月7日（火） 人権学習(2校時)
- 12月9日（木） 幼・小・中合同持久走大会(12/10(金)予備日)
- 12月11日（土） 土曜授業(3校時：結い学習)
- 12月19日（日） 7:00～ボランティア清掃
9:30～家庭教育学級「グランドゴルフ大会」
- 12月24日（金） 2学期終業式
- 12月25日（土）～1月10日（月） 冬季休業